

(参考資料)

- ものづくり日本大賞とは、我が国産業・文化を支えてきた「ものづくり」を継承・発展させるため、ものづくりを支える人材の意欲を高め、その存在を広く社会に知らしめることを目的に創設された表彰です。
- 平成17年に第1回を開催し、その後2年に一度開催することとしています。
- 文部科学省関係では、部門によって、内閣総理大臣賞と文部科学大臣賞があります。

●ものづくり日本大賞内閣総理大臣賞

部門	選考方式	今回表彰者
文化を支えるものづくり	「文化庁長官表彰」のうち特に優れた者又は団体を選考	○宇津木 一郎(有限会社吉田美術) ○福井 二郎(有限会社十松屋福井扇舗)
ものづくりの将来を担う高度な技術・技能(青少年部門)	「文部科学大臣賞」等の受賞者のうち特に優れた学生・生徒の個人又は団体を選考	○草深 大貴(長野県松本工業高等学校卒業(現トヨタ自動車株式会社勤務)) ○佐野 純一(香川高等専門学校) 安藤 英里(香川高等専門学校) 合田 貴博(香川高等専門学校) 北原 康佑(香川高等専門学校) 十鳥 恭平(香川高等専門学校)

●ものづくり日本大賞文部科学大臣賞

部門	選考方式	今回表彰校
ものづくりの将来を担う高度な技術・技能(青少年支援部門)	ものづくり人材育成への貢献度を基準に、顕著な功績を収めた学校を選考	愛知県立刈谷工業高等学校

- 第4回ものづくり日本大賞内閣総理大臣賞受賞者及び詳細については、報道発表「第4回ものづくり日本大賞(内閣総理大臣賞)受賞者について」をご覧ください。